SHARP

# 冷凍冷蔵庫 取扱説明書

形名
エス ジェイ エム シー
# SJ-14MC SJ-17MC

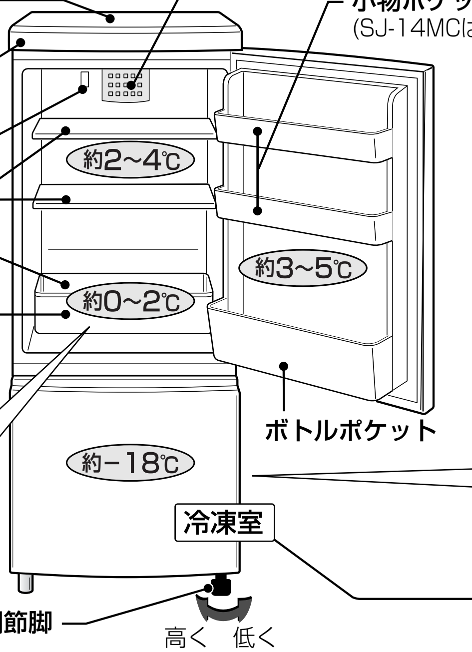
お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
**この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用の前に、安全上のご注意(** 2～3ページ **)を必ずお読みください。**

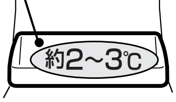
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
この取扱説明書は、SJ-17MCで説明しております。SJ-14MCは冷蔵室仕様の一部や、製品高さなどが異なりますが、使用方法は同じです。

## もくじ


ページ
- 各部のなまえ …… 1
  ・ノンフロン冷凍冷蔵庫です
- 安全上のご注意 …… 2～3
- 使いはじめ (アースについて) …… 4
- 使いかた(温度調節など) …… 5
- こんなときは (移動･運搬・長期間使わない・停電・庫内灯の交換) …… 6
- 冷蔵室ドアの付け換え …… 6～7
- お手入れ …… 8
- 故障かな？ …… 9
- 保証とアフターサービス …… 10
  (別売品・冷凍室の性能・庫内温度を計る)
- お客様ご相談窓口のご案内 …… 11
- 仕様 …… 12


# 各部のなまえ

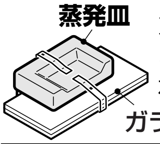


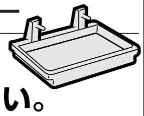
野菜など水気の多い食品を入れない。凍ることがあります。

**ナノ低温脱臭触媒**(SJ-17MCのみ)
- 気になるにおいを分解します。冷気の通路に設置しています。操作お手入れの必要はありません。

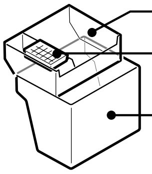
**蒸発皿**




ガラストレー(2枚)と束ねて庫内に入れています。



**必ず冷蔵庫背面に取り付けてください。**
**取り付けないと水が漏れます。**
また取り付けが不十分ですと、異常音の原因になります。
**取り付けかたは** 8ページ




※図中の温度は、周囲温度30℃温度調節通常位置で、食品を入れずにドアを閉じ、温度が安定したときの目安の温度です。

## ●付属品

| 〈冷　凍　室〉 | 〈冷　蔵　室〉 | | 〈その他・印刷物〉 |
|---|---|---|---|
| 冷凍ケース(大)……1<br>冷凍ケース(小)……1<br>製氷皿……1 | フレッシュトレー※1…1<br>フレッシュケース※1…1<br>フリーケース※2……1 | ガラストレー……2<br>小物ポケット…2、※1 1※2<br>ボトルポケット……1 | 蒸発皿……1<br>取扱説明書※3……1 |

※1 SJ-17MCのみ ※2 SJ-14MCのみ ※3 当商品は、日本国内向けであり日本語以外の取扱説明書はありません。

### ■ノンフロン冷凍冷蔵庫です

- この冷凍冷蔵庫は、ノンフロンタイプの冷媒と断熱発泡ガスを使用しています。
  [ 冷媒：イソブタン、　断熱発泡ガス：シクロペンタン ]
  これらは、オゾン層を破壊せず地球温暖化に対する影響が極めて少ない、地球環境にやさしい物質です。
- イソブタン冷媒は、可燃性ですが、「冷却回路」に密封されており、通常のご使用において漏れ出すことはありません。

# 安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。
内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。 |
| ⚠ 注意 | 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。 |

## ⚠ 警告

火災や漏電、感電、
大けがを防ぐために

### 設置・廃棄時は

禁止

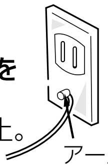
●**水がかかる所に据え付けない**
絶縁が悪くなり、感電・火災の原因。

●**通気口・周囲のすき間はふさがない**
冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の原因。

必ず実施

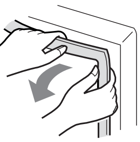
●**水平で丈夫な所へ**
不安定な場所は、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れる原因。

●**湿気の多い所・水気のある所で使うときは、アース・漏電しゃ断器を取り付ける** 4 ページ
漏電時の感電・故障防止。




●**地震にそなえて転倒防止処置をする** 4 ページ
お買いあげの販売店にご相談ください。

●**廃棄やリサイクルでの保管時、幼児閉じ込めのおそれがある場合は、ドアパッキングをはずす**

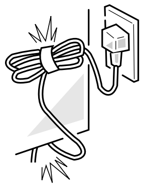


### 電源や電源プラグ・コードは

禁止

●**コードを持ってプラグを抜かない**
●**冷蔵庫で壁などに押し付けない**
●**束ねない**
●**傷つけない**
●**ぬれた手で触らない**
●**傷んだプラグやコード、ゆるんだコンセントは使わない**

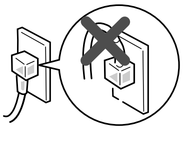
感電・過熱・ショート・発火の原因。



必ず実施

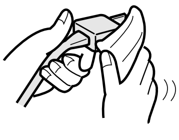
●**定格15A・交流100Vのコンセントを、単独で使う**
●**コードを下向きにし、プラグを根元まで確実に差し込む**

感電・漏電・火災の原因。



●**お手入れや庫内灯の交換時はプラグを抜く。**

●**定期的にプラグに付いたほこりを、乾いた布でふきとる**



●**長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く**

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ | 「気をつける」必要があることを表しています。 |
| ❗ | 「しなければならないこと」を表しています。 |
| ⊘ | 「してはいけないこと」を表しています。 |

## ご使用時は

禁止

●**水を入れた容器はのせない**
感電・火災の原因。

●**トップテーブルに不安定なものを置いたり、カバー部分に重量をかけない**
ドアの開閉で落下すると、けがの原因。

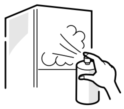
●**ドアに乗らない、ぶら下がらない**

●**引き出したドアに、重みをかけない**
けがの原因。

●**本体や庫内に水をかけない**
漏電・感電の原因

●**引火しやすい物は入れない**

●**可燃性スプレーを近くで使わない**
引火・爆発の原因。



●**脱臭器などの電気製品を入れない**

●**冷却回路(配管)を傷付けない**
冷媒が漏れると発火・爆発の原因。
冷却回路(配管)を傷付けたときは、**火気を避け窓を開けて換気**し、販売店にご相談ください。

●**学術試料・薬品を入れない**
変質のおそれあり。家庭用冷蔵庫では温度管理の難しいものは保存できません。

●**改造しない**
**修理技術者以外は、分解・修理しない**
火災・感電・けがの原因。

必ず実施

●**都市ガスなどが漏れたら窓を開け換気する**
コンセントに触れると引火・爆発の原因。

●**庫内灯は指定のものを使う**

●**こげくさいときは、プラグを抜く**
火災の原因。販売店にご相談ください。

# ⚠ 注意

けがを防ぎ
家財などを
守るために

## ご使用時は

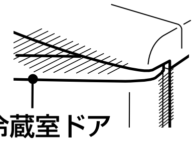
禁止

●**ビンを冷凍しない**
中身が凍ると割れ、けがの原因。

●**冷凍中の食品・容器(とくに金属製)にぬれた手で触れない**
凍傷の原因。

●**におったり、変質した食品は食べない**
病気の原因。

●**下図の斜線部に手をはさまない**
そのままドアを閉めると、けがの原因。




必ず実施

●**冷蔵庫背面の機械部や下に手を入れない**
発熱部で火傷、部品に触れてけがのおそれあり。
とくにお子様にご注意ください。

●**冷蔵室ドアを付け換えるときは、ドアをしっかり持つ** 6~7ページ
ドアを落とすと、けがの原因。

●**冷凍室ドアの開閉は、取っ手を持つ**
(とくにお子様に注意)
取っ手以外を持つと、指をはさみ、けがの原因。

## 移動・運搬

必ず実施

●**移動時は重いのでしっかり持つ**
持ちかたが悪いと手がすべり、けがの原因。 6 ページ

# 使いはじめ

**1 まず、蒸発皿を取り付ける** 8ページ

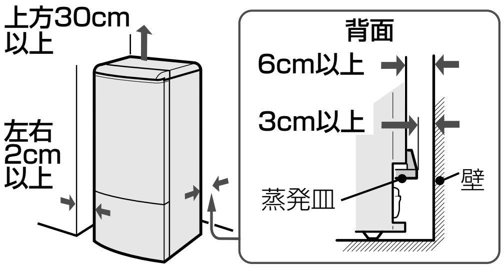
取り付けないと水が漏れます。

**2 据え付ける場所を決める**

- **水平で丈夫な所へ**
  きしむ床などはさける。
- **熱気・湿気の少ない所・直射日光の当たらない所へ**
  ガスコンロの横などはさける。
  - 直射日光はプラスチック部品の変色の原因にもなります。
- **熱で変色するおそれのある床材には丈夫な板を敷く。**
  じゅうたん・たたみ・塩化ビニル製の床材など。

**3 放熱スペースをあける**

すき間が少ないと、冷却力が低下し電気代のムダになります。



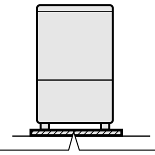

空気の対流でほこりがたまります。汚れが取れにくい壁には、近付けないでください。

**4 地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する**

(別売品 10ページ)

**5 調節脚で水平に固定する**

不安定な据え付けは、振動や騒音、ドアの開閉などにより、冷蔵庫が転倒する原因になります。
がたつくときは、調節脚で調節してください。



がたつきがおさまらないときは、冷蔵庫に丈夫な板を敷く。

**6 庫内をふく**

柔らかい布に、ぬるま湯を含ませてふく。

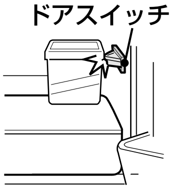
**7 電源プラグを差し込む**

**8 庫内が冷えてから食品を入れる**

- 庫内が冷えるまで
  通常2～3時間→夏場約10時間かかります。

## ■ご使用時のご注意

- **はじめはプラスチックなどのにおいがします**
  においが、こもらないように冷蔵庫の周囲の風通しを良くしてください。においは、冷えるにしたがい消えていきます。
- **オーブントースターなど外側が100℃を越えるものは、トップテーブルにのせない**
- **電源プラグを抜いたら6分待ってから**
  すぐに差し込むと冷蔵庫に無理がかかります。
- **市販の寒冷剤(硝安、尿素を含む)を入れない**
  中身がもれると、さびることがあります。
- **炭酸飲料は冷凍室に入れない**
  中身が吹き出し、冷凍室を汚すことがあります。
- **食品やトレーの取り出し時、ドアスイッチに当てない**
  ドアスイッチが破損するおそれがあります。

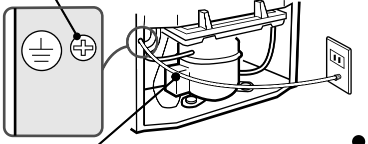



## ■ アース について

**万一の感電防止のため、アースすることをおすすめします。**

**湿気・水気のある洗い場などには、必ずアースが必要です。**

- **アース線は**
  アース用ネジとコンセントのアース端子に接続します。
- **アース端子がないときは**
  お買いあげの販売店、または電気工事店にアース工事(D種接地工事・有料)をご依頼ください。



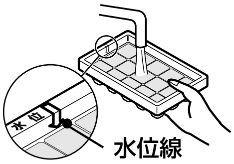

アース線(別売品 10ページ)
市販のアース線を使うときは、銅線直径1.6mmのものをお求めください。

- **アース線を接続してはいけない所**
  - 水道管
  - ガス管(爆発の危険がある)
  - 避雷針(雷の電流が流れて危険)
- 水気が多い所に据え付ける場合は、漏電しゃ断器の設置も義務づけられています。
  お買いあげの販売店に、ご相談ください。

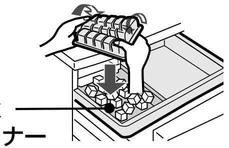
# 使いかた／製氷・温度調節・電子レンジをのせる付属品の使いかた・はずしかた

## ■ 氷を作る

**1 製氷皿に水位線まで水を入れる**




**2 氷ができたら製氷皿をねじって氷を取る**




お願い

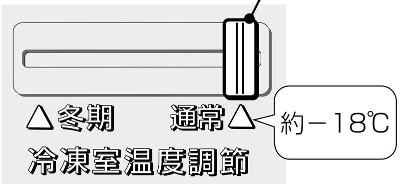
- 製氷皿に水を入れた状態で冷凍ケース(小)を強く出し入れしないでください。水がこぼれることがあります。

## ■ 温度調節をする

**冷蔵室に温度調節つまみはありません。冷蔵室は自動的に温度調節されます。**

### 冷凍室

**ふだんは通常位置で使用する。**
冬場など周囲温度が低いとき(約10℃以下)は、「**冬期**」にしてください。




- 左記温度は周囲温度30℃で、食品を入れず、ドアを閉じて温度が安定したときの、庫内ほぼ中央下寄りの温度の目安です。

**ご注意**

- 夏場、冷凍室を「**冬期**」にしたら、冷蔵室が冷えなくなった。 ► 冷凍室を「**通常**」方向に戻す。冷凍室に偏りすぎた冷気を冷蔵室に戻します。
- 冬場、冷蔵室は冷えているのに冷凍室は冷えない。 ► 冷凍室を「**冬期**」にする。本機は、冷蔵室が冷えると冷却運転を停止します。冬場の短い冷却運転時間に、冷凍室に冷気を最大限におくるためです。

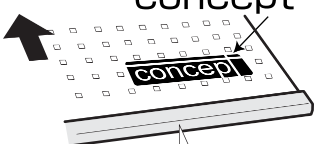
## ■ 電子レンジをのせて使うとき

- ご使用になる電子レンジの取扱説明書で、電子レンジの放熱スペースなどの設置条件や使用上のご注意、安全上のご注意をご確認の上、ご使用ください。
  脚間の外側寸法、幅390mm、 奥行き320mm以内のものが置けます。

## ■ 付属品の使いかた

### ガラストレー

**図の方向で入れてください。**
印刷面を上にすると模様が傷付くことがあります。




カザリを手前にする。奥側にすると奥壁が破れることがあります。

### フレッシュケース、フレッシュトレー(SJ-17MCのみ)

**フレッシュケース**
冷蔵室より、1～2℃低い温度です。鮮魚、精肉類の保存に適しています。
**野菜など水気の多い食品を入れないでください。凍ることが、あります。**

**フレッシュトレー**

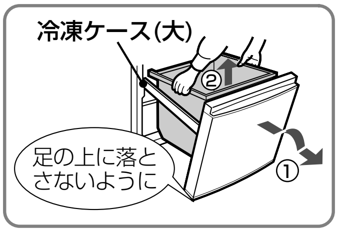
"**前**"表示を手前に取付けてください。

### ポケット類

- 食品はポケットの底まで入れる。
  (入っていないとドア開閉時に落下することがあります)
- 背の高い食品は、入れないでください。
  (ドア開閉時に落下することがあります)

### 冷凍ケース(大)のはずしかた

① ドアをいっぱいまで引き出す。少し持ち上げさらに引き出し床に付ける。
② 冷凍ケース(大)を取り出す。

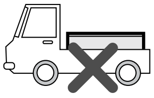


# こんなときは

## ■移動/運搬するとき

移動の前に食品を出し電源プラグを抜き、
製氷皿の氷や水・蒸発皿の水を捨てる。

- **周波数の切り換えは不要です。**
  (50/60Hz共用)
- **国内専用です。**
- **横積みをしないでください。**
  機械部(圧縮機など)の故障で冷えなくなることがあります。



## ■長期間使わない

1 電源プラグを抜く。
2 庫内を清掃し、2～3日ドアを開け乾燥させる。
(においやカビを抑えるため)

**お願い**

- **冷蔵庫を屋外で保管しないでください。**

## ■停電

食品の追加保存、ドアの開閉をひかえてください。

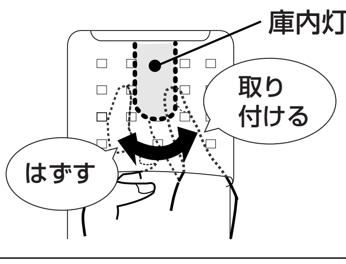
## ■庫内灯の交換

**⚠ 警告**

必ず電源プラグを抜いてから。

- 庫内灯は、指定の定格のものを使う。
- 庫内灯は、確実にねじ込んでください。

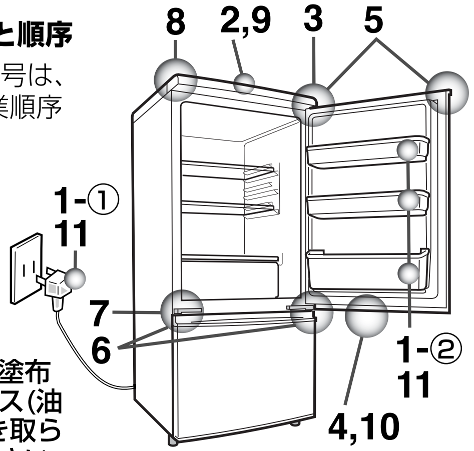
**庫内灯の種類(定格)**
ガラス球形式 T20　口金: E-12
110 V · 10 W




# 冷蔵室ドアの付

### ■ 作業箇所と順序

- 右図の番号は、下記 作業順序です。




**ご注意**

- **軸やドアに塗布されたグリス(油分)は、拭き取らないでください。**

**1** **準備**

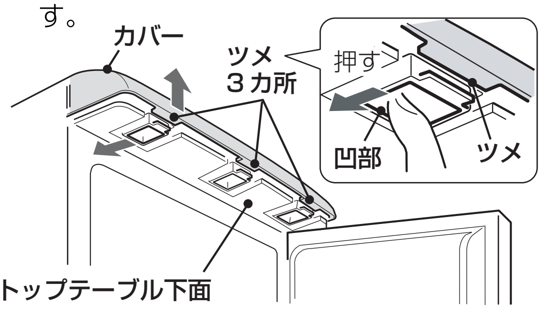
マイナスドライバーをご用意ください。

① **電源プラグを抜く。**

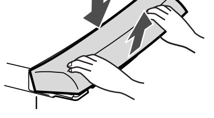
② **ドアのポケットをすべてはずす。**

**2** **「冷蔵室ドア」を開けた状態で、「カバー」をはずす**

① カバーを持ち上げながら、トップテーブル下面の凹部(3カ所)を押し込み、ツメをはずす。




② カバーの奥部を押さえながら、手前を持ち上げる。

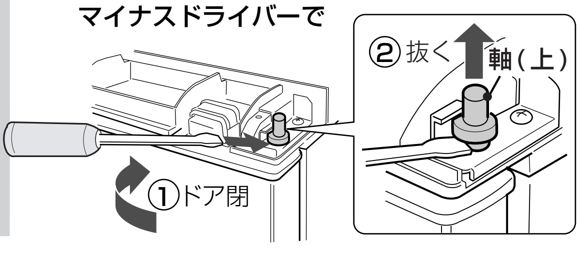


**3** ① **「冷蔵室ドア」を閉める**

**ご注意** ● ドアを開けたまま作業すると、ドアを落とすことがあります

② **右上の「軸(上)」を抜く**

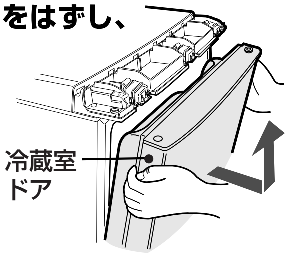
マイナスドライバーで



**ドアの付け換えのさいは、ドアを落下させないようにご注意ください。**
落下すると、けがの原因になります。
**はずした部品は、幼児が飲み込まないようにご注意ください。**

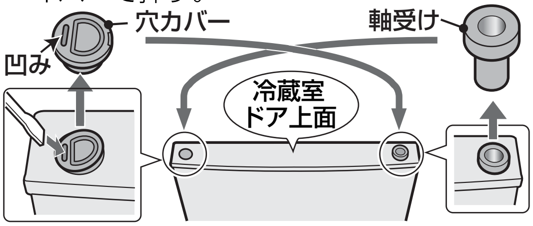
## 4 両手で「冷蔵室ドア」をはずし、床に置く

- ドアの上部を持ち、少し手前に引き、持ち上げる。
- 倒れないように、ドアや床を傷付けないように置く。




## 5 はずしたドアの「軸受け」と「穴カバー」を付け換える

- 穴カバーは図の位置(凹み)をマイナスドライバーで押す。

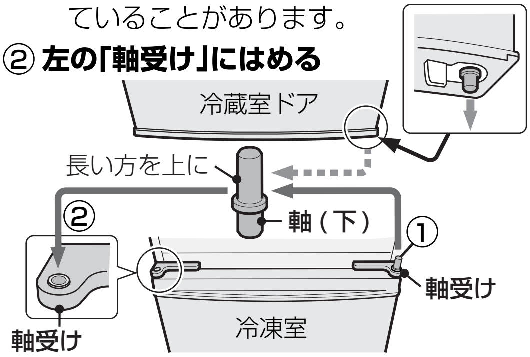



- 穴カバーはきちんと付けないと、はずれるおそれがあります。

## 6 ① 右の「軸受け」から「軸 (下)」をはずす

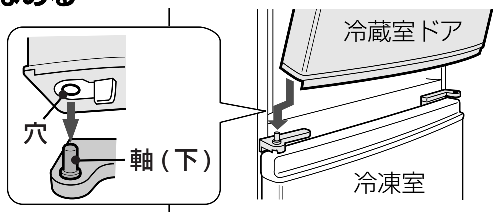
- 軸(下)は、はずしたドアの下側に付いていることがあります。

**② 左の「軸受け」にはめる**




**ご注意** ●**軸やドアに塗布されたグリス(油分)は、拭き取らないでください。**

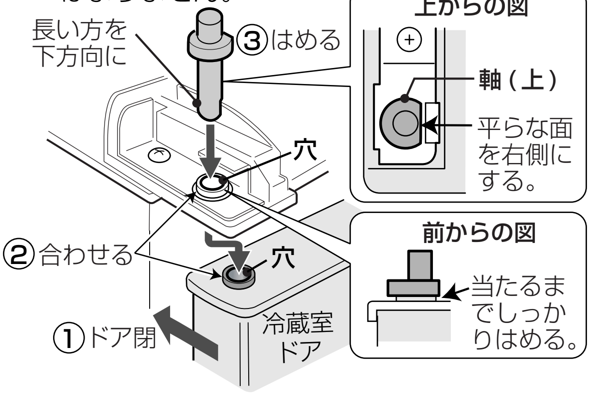
## 7 「冷蔵室ドア」の左下側の穴を「軸(下)」にはめる




- 冷蔵室ドアを落とさないように、しっかり持ってください。
- 冷蔵室ドアと軸(下)の間に、指をはさまないように、注意してください。

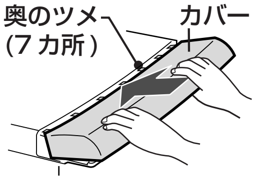
## 8 ①「冷蔵室ドア」を閉める ②「穴」を合わせる ③「軸(上)」をはめる

- 冷蔵室ドアが斜めになっていると軸(上)が、はまりません。

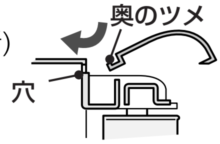



## 9 「カバー」を付ける

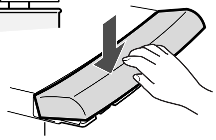
① カバーを斜めにして奥のツメ(7カ所)とトップテーブルの穴(7カ所)を合わせる。




② 奥のツメ(7カ所)をはめる。




③ カバーを上から押して、前のツメ(3カ所)をはめる。



**ご注意**
- カバーは確実に付けてください。
- 軸(上)がきちんと入っていないとカバーが浮くことがあります。

## 10 「冷蔵室ドア」の開閉が、なめらかにできるかどうか確認する

**ご注意** ● 各部品を確実に付け換えていないと、冷蔵室ドアが、落下するおそれがあります。

## 11 ドアにポケットを付け、電源プラグを差し込む。

- **左開きから右開きに変えるときも、同じ手順でおこなってください。**
- 冷蔵室ドアの付け換えは、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センターでも受けたまわっております。
(**有料**：事前に、ご確認ください) 11ページ

# お手入れ

汚れがひどくなる前に
お手入れをしてください。

## 1 電源プラグを抜き、柔らかい布にぬるま湯か、うすめた中性洗剤(食器用洗剤)を含ませて拭く(うすめかたは、洗剤の注意書に従ってください)

電源プラグは、いったん抜いたら6分間は差し込まない。
冷蔵庫に、無理がかかります。

- **本体(内側と外側)は、水拭きする。**
  (本体には水をかけない)
- **付属品は、はずして水洗いする。**
  ポケット類は、持ち上げるとはずれます。
- **ドアパッキングは汚れやすいのでこまめに拭く。**
  汚れると早く傷み、冷気漏れの原因になります。(とくに下側)

## 2 中性洗剤を使ったら 必ず水ぶきをし、洗剤を拭き取る

**お願い**

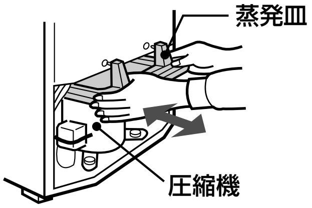
- 次のものは使わないでください。→ 弱アルカリ性洗剤・アルカリ性洗剤・粉石けん・みがき粉・熱湯(プラスチック部品の耐熱温度：約60℃)・たわし・ナイロンたわし・シンナー・ベンジン・アルコール
  塗装面を傷めたり、プラスチック部分の傷付き、割れの原因になります。
  (中性洗剤も原液で使ったり拭き取りが不十分だと、プラスチック部分が割れることがあります)
  化学ぞうきんは、その注意書に従って使用ください。
- 食用油が付いたらすぐに拭きとってください。プラスチックが割れることがあります。
- トレーは、ガラス製です。確実に取り付けてください。落下して破損するとけがの原因になります。

## ■ 年に1度程度お手入れするところ

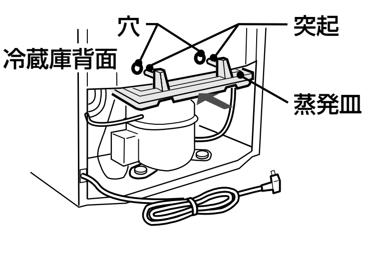
### 蒸発皿(背面)

冷蔵庫を移動させるときなどに、はずして洗う。

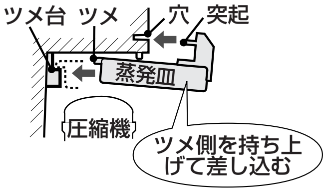
- **はずしかた**
  水がこぼれないように手前に引く。



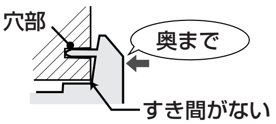

- **取り付けかた【冷蔵庫を初めて使われるときも、この手順で取り付けてください。】**




1. 蒸発皿を右図の位置に水平に差し込む。
   **蒸発皿のツメを確実にツメ台にのせてください。**




2. 突起を冷蔵庫背面の穴に押し込む。
   **蒸発皿を奥までしっかりと押し込んでください。**




**ご注意**

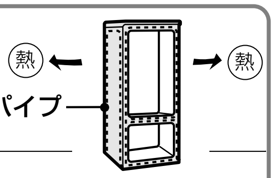
- 取り付けないと水が漏れます。
- 取付けが不十分だと異常音の原因になります。
- 汚れると水が蒸発しにくくなります。
- 圧縮機は、高温になるので直接触れないでください。

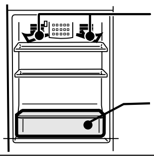
**背面・壁や床**・・・・空気の対流でほこりがたまります。

# 故障かな？

次のことを調べた後、お買いあげの販売店または、
お客様ご相談窓口へお問い合わせください。

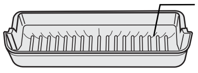
| | |
|---|---|
| **冷蔵庫の前面・側面が熱くなる**<br>（とくに使いはじめや夏期） | ● **異常ではありません。**<br>放熱パイプをうめ込み、露付き防止と放熱をしているためです。食品の保存にも影響ありません。 |
| **気になる音がする** | **次のことを確認してください。**<br>・壁に当たっている。・周囲に物が落ちている。・蒸発皿がはずれている。<br>・床がしっかりしていない。・据え付けが悪くがたつく。 |
| **次の音は異常ではありません** | ● 運転音(圧縮機の音)が大きい。<br>▶運転開始時は音が大きくなります。(キーン、シャリシャリなど)<br>● ドア開閉時。<br>▶ファンを止めるため、動作音がすることがあります。(ヒューン、ブーンなど)<br>● 冷媒が流れる音。▶ ときどき大きな音がすることがあります。(ボコボコ、ジュッ、ピチピチ、カチカチ、ブーブーなど)<br>● ときどきパキッ・ポコッという音。<br>▶冷却運転により、庫内が収縮・膨張をくり返すためです。 |
| **よく冷えない** | ● ドアをひんぱんに開閉したり、半ドアになっている。<br>● 日光があたったり近くに熱源がある。●冷蔵庫の周囲をふさいでいる。<br>● 熱いものを入れたり、食品を詰めすぎている。<br>● 夏場の暑い時期ではありませんか。●据付け後十分に時間がたっていますか。<br>● 冷凍室が冷えないとき。<br>周囲温度が低いと冷凍室がよく冷えないときがあります。<br>▶冷凍室温度調節を「**冬期**」にする。 5 ページ<br>周囲温度が低くなるにしたがい、「冬期」にしても、冷凍室の冷えは弱くなります。 |
| **以上の確認をしても冷えないときは、いったん電源プラグを抜き、6分後に差し込んで様子を見てください。** | |
| **冷蔵室の食品が凍る** | ● 冷気吹出口の近くやフレッシュケース(SJ-17MCのみ：右図)は、温度が低いため水気の多い食品(豆腐、葉野菜など)は凍ることがあります。 |
| **庫内に露や霜が付く** | ● 湿度が高い、ドア開閉が多い。<br>▶露は乾いた布、霜は湿った布で拭き取ってください。<br>● ドアパッキンが傷んでいる。●水気の多い食品をラップなしで入れた。 |
| **冷蔵庫の外側に露が付く** | ● 湿度の高いときにまれに起こります。乾いた布で拭きとってください。 |
| **床に水があふれる** | ● 蒸発皿が正しく取り付けられていない。 8 ページ |
| **ドアを閉めると他のドアが開く** | ● ドアを閉めたときの風圧によるものです。 |



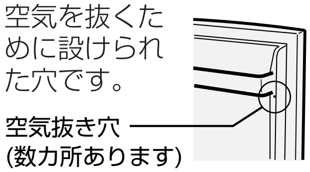




**次のものは生産上の不良ではありません。ご安心してお使いください。**

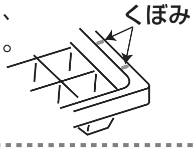
**●プラスチック部品の割れや傷のようなスジ。**
部品成型時に注入された樹脂材料の合流箇所や、金型の接合部です。割れに至ることはありません。




**●ドア内側の小さな穴。**
ドアの断熱材発泡工程において内部の空気を抜くために設けられた穴です。




**● プラスチック部品のくぼみ**
部品成形時に注入された樹脂材料が冷えた時の収縮によりできるくぼみです。部品の強度に問題は、ありません。



# 保証とアフターサービス

## 修理を依頼されるときは 出張修理

**1** 「故障かな?」( 9 ページ )を調べてください。

**2** それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてください。

**3** お買いあげの販売店に次のことをお知らせください。
- ●品名:冷凍冷蔵庫　●形名:(保証書に記載の形名)
- ●お買いあげ日(年月日)　●故障の状態 (具体的に)
- ●ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- ●お名前　●電話番号　●ご訪問希望日

## 保証書(一体)

- 保証書の内容をよくお読みの後、大切に保存してください。なお、食品の補償など製品の修理以外の保証はいたしかねます。
- 本品は家庭用冷蔵庫です。業務用に使用した場合や食品以外のものを入れた場合、製品の故障および入れた物品の補償はいたしかねます。

## 補修用性能部品の保有期間

- 当社は冷凍冷蔵庫の補修用性能部品を製品の製造打切後、9年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。
  保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

## 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

## 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料·部品代·出張料などで構成されています。

| | |
|---|---|
| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |
| 出張料 | 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。 |

## 廃棄時にご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの電気冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

**長期ご使用の場合は冷蔵庫の点検を!**
**こんな症状はありませんか?**
- ●電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- ●電源コードに深いキズや変形がある。
- ●さわるとピリピリ電気を感じる。
- ●コゲ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- ●その他の異常や故障がある。(ドアの開閉が異常に重い。など)

これらの症状のときは、使用を中止し、必ず販売店に点検をご依頼ください。
点検・修理に要する費用は販売店に、ご相談ください。

## ■ 別売品

| | 型　番 | 希望小売価格 (2006年10月現在) | 参照 (ページ) |
|---|---|---|---|
| アース線(長さ 約2.9m) | 210 536 0132 | 420円 (税抜価格　400円) | 4 |
| 転倒防止用ベルト | 019SF47 | 1,050円 (税抜価格 1,000円) | 4 |
| 冷蔵庫用温度計 | 201 377 0002 | 903円 (税抜価格　860円) | 10 |

**お求めはお買いあげの販売店へ。**
型番・希望小売価格は変わることがあります。お買いあげの販売店でお確かめください。

## ●冷凍室の性能 (JIS C9607の規定による)

| 記　号 | ✱✱✱✱ (フォースター) |
|---|---|
| 冷凍負荷温度(食品温度) | −18℃以下 |
| 市販冷凍食品の貯蔵期間の目安<br>(食品の種類·店頭での保存状態· 冷蔵庫の使用条件などで異なる) | 約3ヵ月 |

**霜取り操作は不要です**
- 冷蔵庫内の霜は定期的に解かされ、蒸発皿にたまり、圧縮機などの熱で蒸発します。

## ●庫内(食品)温度を計るには

**冷蔵庫用温度計( 別売品 10ページ )をご利用ください。**(冷凍室も計れます)
- ●一般の温度計と異なり、ドア開閉や冷気の温度の影響を受けにくいため、食品温度に近い温度を示すことが可能です。
- ●一般のアルコール温度計で計る場合は、冷蔵室中段の棚の中央に約100mLの水を入れた容器を置き、感温部を水中に浸しておきます。

# お客様ご相談窓口のご案内

**修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、**
**お買いあげの販売店へご連絡ください。**

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

●製品の故障や部品のご購入に関するご相談は…… **修理相談センター** へ
●製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は……… **お客様相談センター** へ

## 修理相談センター

●**修理相談センター**（沖縄・奄美地区を除く）
■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

ナビダイヤル
**0570-02-4649**
当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
（注）・PHS・IP電話からは、下記電話におかけください。

| | | 〈東日本地区〉 | 〈西日本地区〉 |
|---|---|---|---|
| ●PHS／IP電話でのご利用は……… | (一般電話) | 043-299-3863 | 06-6792-5511 |
| ●FAXを送信される場合は………… | （ＦＡＸ） | 043-299-3865 | 06-6792-3221 |

●**沖縄・奄美地区**については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ 「**持込修理**」および「**部品購入**」のご相談 は、上記「**修理相談センター**」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔ただし、沖縄･奄美地区〕は…＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

| 担当地区 | 拠 点 名 | 電話番号 | 郵便番号 | 所 在 地 |
|---|---|---|---|---|
| 北海道地区 | 札　幌 サービスセンター | 011-641-4685 | 〒063-0801 | 札幌市西区二十四軒1条7-3-17 |
| 東 北 地区 | 仙　台 サービスセンター | 022-288-9142 | 〒984-0002 | 仙台市若林区卸町東3-1-27 |
| 関 東 地区 | さいたま サービスセンター | 048-666-7987 | 〒331-0812 | さいたま市北区宮原町2-107-2 |
| | 宇都宮 サービスセンター | 028-637-1179 | 〒320-0833 | 宇都宮市不動前4-2-41 |
| | 東　京 テクニカルセンター | 03-5692-7765 | 〒114-0013 | 東京都北区東田端2-13-17 |
| | 多　摩 サービスセンター | 042-586-6059 | 〒191-0003 | 日野市日野台5-5-4 |
| | 千　葉 サービスセンター | 047-368-4766 | 〒270-2231 | 松戸市稔台295-1 |
| | 横　浜 テクニカルセンター | 045-753-4647 | 〒235-0036 | 横浜市磯子区中原1-2-23 |
| 東 海 地区 | 静　岡 サービスセンター | 0543-44-5781 | 〒424-0067 | 静岡市清水鳥坂1170-1 |
| | 名古屋 サービスセンター | 052-332-2623 | 〒454-8721 | 名古屋市中川区山王3-5-5 |
| 北 陸 地区 | 金　沢 サービスセンター | 076-249-2434 | 〒921-8801 | 石川郡野々市町御経塚4-103 |
| 近 畿 地区 | 京　都 サービスセンター | 075-672-2378 | 〒601-8102 | 京都市南区上鳥羽菅田町48 |
| | 大　阪 テクニカルセンター | 06-6794-5611 | 〒547-8510 | 大阪市平野区加美南3-7-19 |
| | 阪　神 サービスセンター | 06-6422-0455 | 〒661-0981 | 兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10 |
| 中 国 地区 | 広　島 サービスセンター | 082-874-8149 | 〒731-0113 | 広島市安佐南区西原2-13-4 |
| 四 国 地区 | 高　松 サービスセンター | 087-823-4901 | 〒760-0065 | 高松市朝日町6-2-8 |
| 九 州 地区 | 福　岡 サービスセンター | 092-572-4652 | 〒816-0081 | 福岡市博多区井相田2-12-1 |
| 沖縄･奄美地区 | 那　覇 サービスセンター | 098-861-0866 | 〒900-0002 | 那覇市曙2-10-1 |

## お客様相談センター

**0120-078-178**

●フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…

| | | | |
|---|---|---|---|
| 東日本相談室 | TEL 043-351-1821 | FAX 043-299-8280 | 〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2 |
| 西日本相談室 | TEL 06-6792-1582 | FAX 06-6792-5993 | 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72 |

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

●FAX送信される場合は、お客様へのスムーズな対応のため、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。
●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。　(0511)

保証とアフターサービス／お客様ご相談窓口のご案内

# 仕 様

| 機 種 名 | | SJ-14MC | SJ-17MC |
|---|---|---|---|
| 電 源 | 定 格 電 圧 | 100V | 100V |
| | 定 格 周 波 数 | 50/60Hz共用 | 50/60Hz共用 |
| 電動機の定格消費電力 | | 66/68W | 66/68W |
| 電熱装置の定格消費電力 | | 140W | 140W |
| 消 費 電 力 量 | | 冷蔵室ドア内側の品質表示銘板に表示 | |
| 外形寸法(幅×奥行×高さ) | | 480×590×1140(mm) | 480×590×1300(mm) |
| 質 量（重 量） | | 34 kg | 37 kg |
| 定 格 内容積 | 全 内 容 積 | 135L | 165L |
| | 冷凍室/冷蔵室 | 45L[32L]/ 90L | 45L[32L]/ 120L |

**定格内容積**

定格内容積は、棚やケースなど(冷やす機能に影響がなく､工具を使わずに、はずせる庫内部品)をはずした状態で算出したものです。…日本工業規格(JIS C 9801)によるこの定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースが含まれます。冷凍室(引き出し式貯蔵室)には［　］内に食品収納スペースの目安を表示しています。



● 製品についてのお問い合わせは…

お客様相談センター
0120-078-178

フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…
東日本相談室 TEL 043-351-1821 FAX 043-299-8280
西日本相談室 TEL 06-6792-1582 FAX 06-6792-5993

《受付時間》月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

● 修理のご相談は…　11ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。

● シャープホームページ　http://www.sharp.co.jp/

みんなで家電リサイクル､つくろう循環型社会

● 再資源化のため、おもなプラスチック部品には材料名を表示しています。

シャープ株式会社
本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in China
TINSJA996CBRZ 07A- (CN) ②